



みんなでできる 地球温暖化防止活動

— 福島県地球温暖化防止活動推進員の仲間になりませんか!! —

※マークは県の地球環境保全のキャラクターです

福島県地球温暖化防止活動推進センター

事務局長 鈴木和隆

■小学生の投稿

(特定非営利活動法人うつくしまNPOネットワーク)

6月8日付「福島民報」の「みんなの広場」に、新地町の小学生（11歳）、只野梨花さんの投稿が掲載されました。題は「プラスチック使用を減らそう」です。プラごみのことを憂えながら、「地球温暖化を止めるためにも、みんなで協力してプラごみ問題を解決すべきだと思います。」と結びました。「プラスチックでなくても使用可能ならば、換えるべきです。木製であれば木の良い香りに包まれるだけでなく、木材利用が増えて林業にとっても良いと思います。」

■「Think Globally, Act Locally」

「地球環境博士」只野さんの投稿に、私たちも地球温暖化防止のために何か活動をしなければならぬと感じた人は多いと思います。その時のモットーは、「Think Globally, Act Locally」（地球規模で考え、足元から行動せよ）です。国連のアントニオ・グテーレス事務総長は「地球沸騰」と言います。地球温暖化が

進み、世界平均気温が上昇し、異常気象が頻発しています。今夏も、台風や豪雨、熱中症が心配です。暑すぎると農作物にも悪い影響が出ます。地球沸騰は、私たちや動植物の生活を脅かします。足元から行動することが大切です。傍観ではなく、足元での行動です。

■福島県地球温暖化防止活動推進員

「地球温暖化対策の推進に関する法律」という法律があります。長いので「温対法」と短く呼んでいます。第37条に、地球温暖化防止活動推進員という規定があります。この規程に基づき、福島県にも「福島県地球温暖化防止活動推進員」が139人います。福島県知事が委嘱した人たちです。（1）地球温暖化のことを学びます（2）学んだことを周りの人たちに伝え（只野さんの新聞投稿も伝える活動ですね）（3）そして自らも実践します。このような活動をみんなで協力して行っています。

■みんなでできる地球温暖化防止活動

福島県地球温暖化防止活動推進員養成研修会を12月5日（金）午後、郡山市内の会場で開催します。参加は無料です。地球温暖化防止活動に関心があり、只野さんの投稿に刺激を受けた皆さんのご参加をお待ちしています。詳細は、福島県地球温暖化防止活動推進センターのホームページをご覧ください。

(Web) <http://fukushima-ondankaboushi.org/>